

2019年5月

気象集誌 (JMSJ)・SOLA 合同特集・特別号「海大陸研究強化年：YMC」論文募集

気象集誌編集委員会
SOLA 編集委員会

下記の通り、同一テーマ「海大陸研究強化年：YMC」に関する気象集誌 (JMSJ) 特集号・SOLA 特別号への論文投稿を募集致しますので、ふるってご投稿くださいますようお願い致します。

記

(1) テーマ

「海大陸研究強化年：YMC」

“Years of the Maritime Continent (YMC)”

東部インド洋から西部太平洋にかけての暖水プールを含む海大陸域における気象・気候システムの理解と、予測技術の向上、さらにはそれらの全球への影響を調べることを目的として、2017年7月より国際プロジェクト Years of the Maritime Continent (YMC：海大陸研究強化年) が行われている。YMCはその観測フェーズとして、2020年初めまで同域において、テーマを決めたいくつかの集中観測が継続予定である。その一方で、YMCのデータポリシーは集中観測の終了から1年で補正済みデータの公開を参加者に求めており、一部のデータが2019年2月より、YMCデータ管理サイト(<http://www.jamstec.go.jp/ymc/>) から一般に公開され、観測参加者以外でも利用可能となった。そこで、当該プロジェクトで得られた成果を早期に取りまとめることで、基本的な情報の共有を行うとともに、今後のさらなる研究の基礎とするべく、YMCで得られたデータを用いた論文を募集する。

(2) 論文投稿

以下のオンライン投稿システムから投稿してください。投稿時に、システム上で特別号「YMC」を選択してください。また、カバーレターにも本特別号向けの投稿であることを明記してください。

JMSJ: <https://mc.manuscriptcentral.com/jmsj>

SOLA: <https://mc.manuscriptcentral.com/sola>

また、投稿に際しては、以下に記載されている注意書きをよく読んで投稿してください。

JMSJ: <http://jmsj.metsoc.jp/instructions.html>

SOLA: <https://www.metsoc.jp/sola/instruction.html>

なお、当該特集号へ受理された論文に対して、論文掲載料 Article Processing Charge (APC)の通常額から、JMSJの論文 (Article) は5万円、JMSJの要報 (Note) は3万円、SOLAの論文 (Article) は2万円、それぞれ減額特典が付与されます。

(3) スケジュール

投稿締切：

JMSJ： 2020年9月30日

SOLA： 2020年9月30日

出版：

JMSJ： 受理論文から順次通常号に掲載し、Web上でvirtual collectionとして表示。
掲載は2019年8月号から2021年4月号まで。

SOLA： 受理論文から特別号として2019-2021年の専用巻に掲載。

(4) 編集委員会の構成

ゲスト編集委員長：

米山 邦夫 (海洋研究開発機構)

副編集委員長：

山中 大学 (総合地球環境学研究所)

安永 数明 (富山大学)

JMSJもしくはSOLAの通常号編集委員：

竹見 哲也 (京都大学)

山田 広幸 (琉球大学)

那須野 智江 (海洋研究開発機構)

荻野 慎也 (海洋研究開発機構)

ゲスト編集委員：

余田 成男 (京都大学)

城岡 竜一 (海洋研究開発機構)

Kelvin Richards (米国ハワイ大学・国際太平洋研究センター)

Chidong Zhang (米国海洋大気庁・太平洋環境研究所)